

【防災対策についてのアンケート】

調査期間 R8.7.1 ～ R8.7.14
回答率 74.3% 回答者数 260人

アンケートの趣旨

香川県では、自らの身は自らで守る「自助」、地域の安全は地域住民が互いに助け合って守る「共助」、行政による「公助」の連携を基本理念として、災害に強い県土づくりに取り組んでいます。

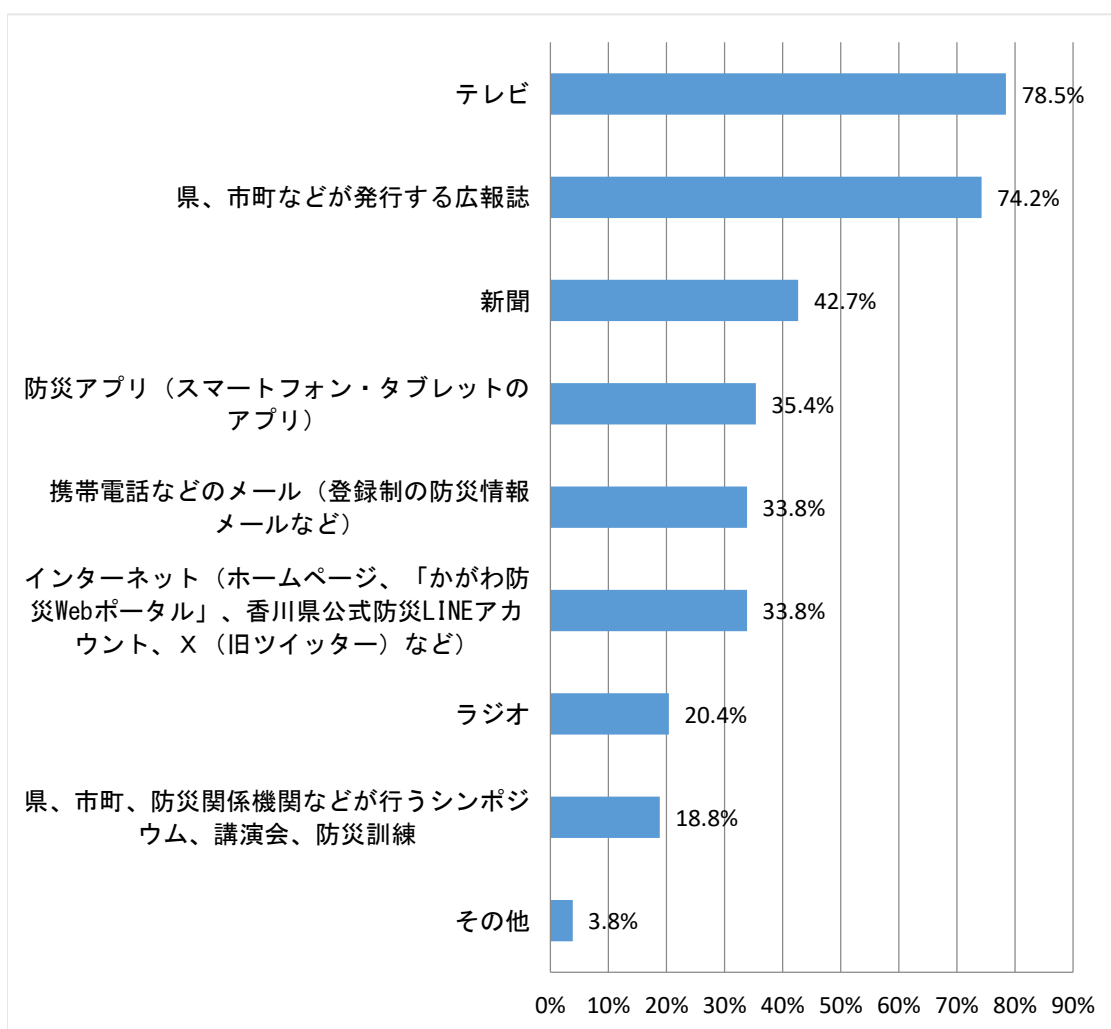
比較的災害が少ないと言われる香川県ですが、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震で非常に強い揺れや津波による被害が予測されているほか、気候変動の影響等により風水害がさらに激甚化・頻発化する可能性もあります。

このアンケートは、県民の皆さまの状況や御意見をお伺いし、県のこれまでの防災・減災対策の取組の検証を行うとともに、今後の施策に活かすことを目的として実施するものです。皆さまの御協力をお願いします。

危機管理総局危機管理課

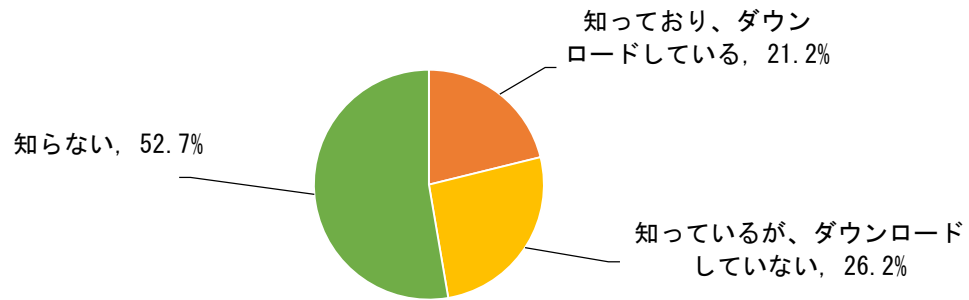
〔問1〕あなたは、日頃、災害に関連する情報や防災対策の方法などについて、どのような手段を通じて、情報を得ていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
テレビ	204	78.5%
県、市町などが発行する広報誌	193	74.2%
新聞	111	42.7%
防災アプリ（スマートフォン・タブレットのアプリ）	92	35.4%
携帯電話などのメール（登録制の防災情報メールなど）	88	33.8%
インターネット（ホームページ、「かがわ防災Webポータル」、香川県公式防災LINEアカウント、X（旧ツイッター）など）	88	33.8%
ラジオ	53	20.4%
県、市町、防災関係機関などが行うシンポジウム、講演会、防災訓練	49	18.8%
その他	10	3.8%



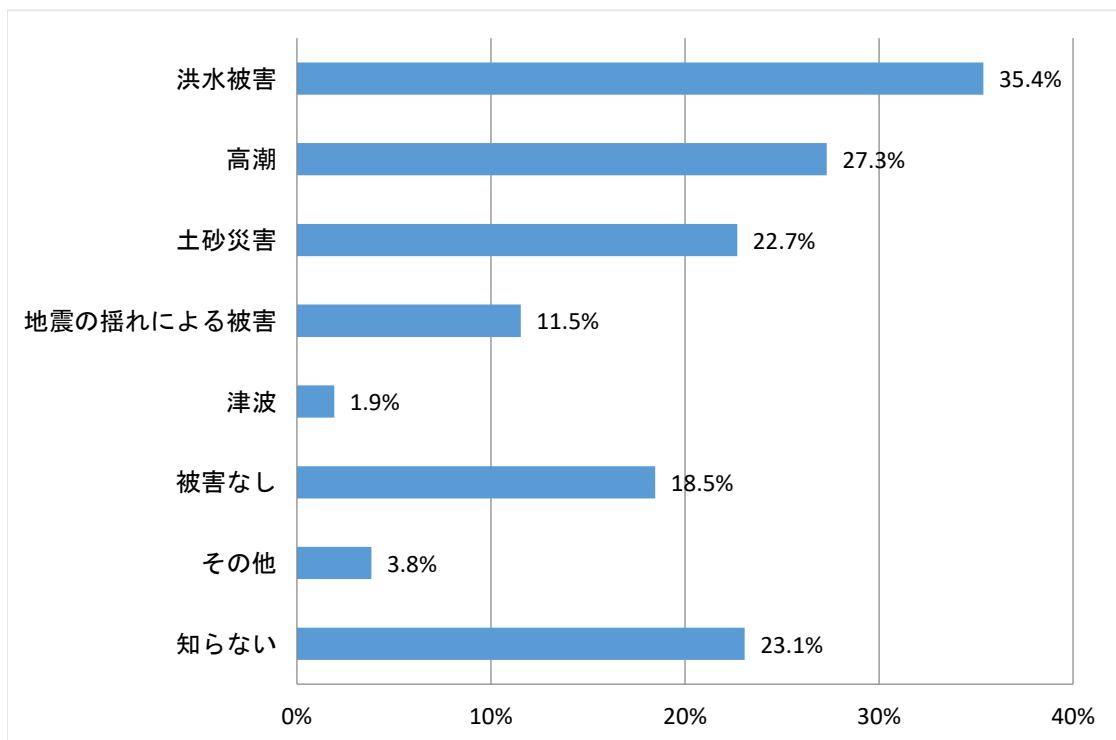
〔問２〕あなたは、県が災害情報やハザードマップを確認できる、防災アプリ「香川県防災ナビ」を提供していることを知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っており、ダウンロードしている	55	21.2%
知っているが、ダウンロードしていない	68	26.2%
知らない	137	52.7%
計	260	100.0%



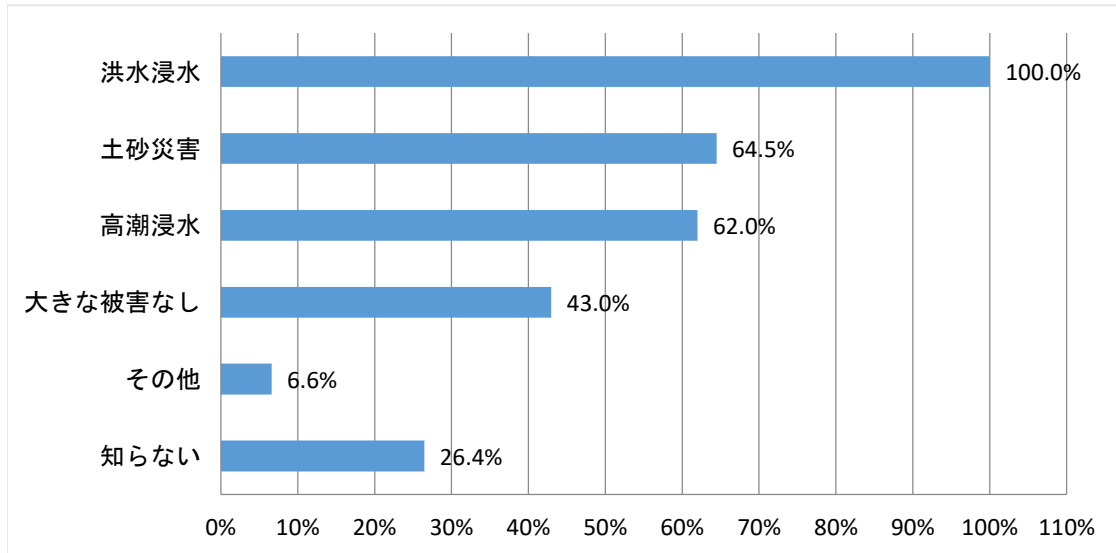
〔問3〕あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨などの風水害や地震などで、過去にどのような被害があったか知っていますか。次の中からあてはまる被害（被害なしも含む）をすべて選んでください。

選択肢	回答者数 260	
	回答者数	構成比
洪水被害	92	35.4%
高潮	71	27.3%
土砂災害	59	22.7%
地震の揺れによる被害	30	11.5%
津波	5	1.9%
被害なし	48	18.5%
その他	10	3.8%
知らない	60	23.1%



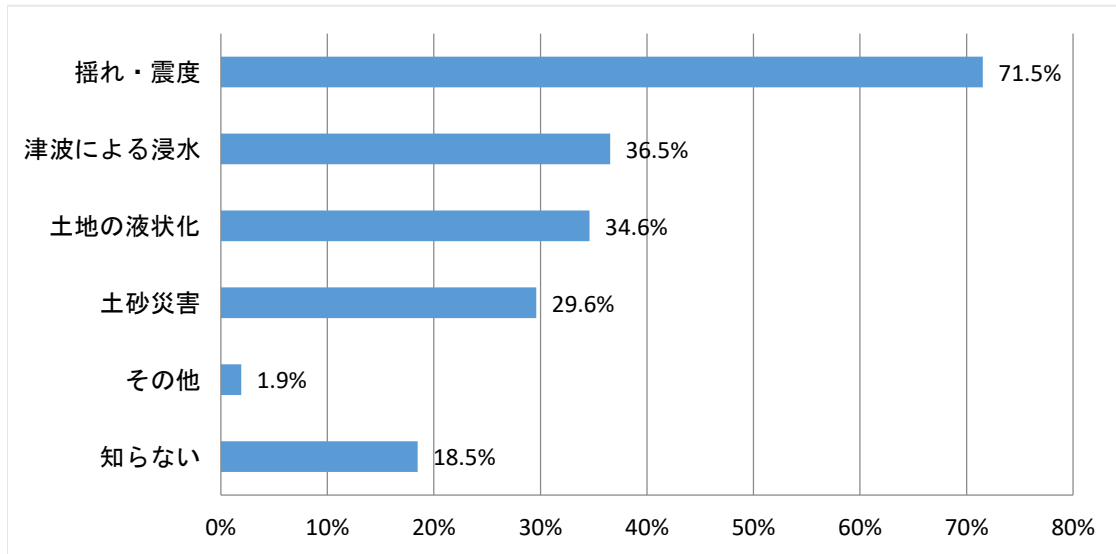
〔問４〕あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨などの風水害によって、どのような被害を受ける可能性があるか知っていますか。次の中からあてはまる被害（被害なしも含む）をすべて選んでください。

選択肢	回答者数 121	
	回答者数	構成比
洪水浸水	121	100.0%
土砂災害	78	64.5%
高潮浸水	75	62.0%
大きな被害なし	52	43.0%
その他	8	6.6%
知らない	32	26.4%



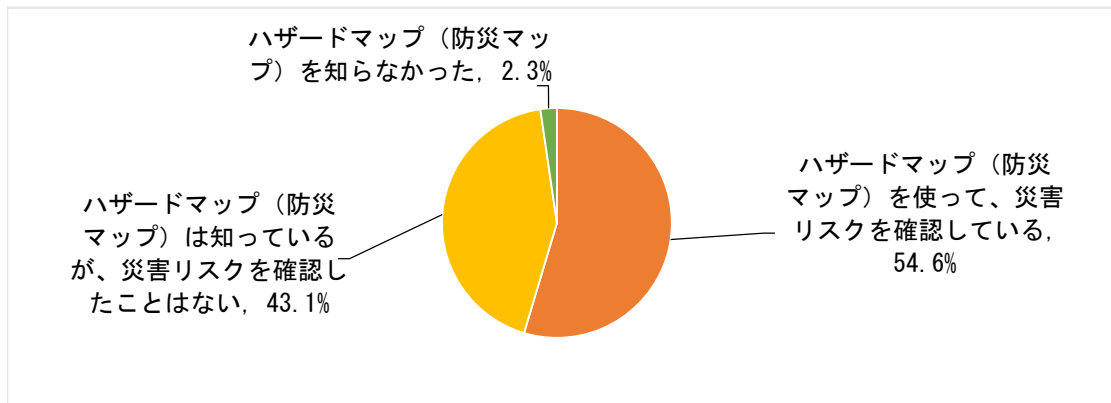
〔問5〕県は、地震・津波被害想定や被害シナリオなどを公表していますが、あなたの住んでいる地域では、南海トラフを震源とする地震が発生した場合、どのような現象（揺れや津波、液状化等）や被害が予想されているか知っていますか。次の中からあてはまる被害をすべて選んでください。

選択肢	回答者数 260	
	回答者数	構成比
揺れ・震度	186	71.5%
津波による浸水	95	36.5%
土地の液状化	90	34.6%
土砂災害	77	29.6%
その他	5	1.9%
知らない	48	18.5%



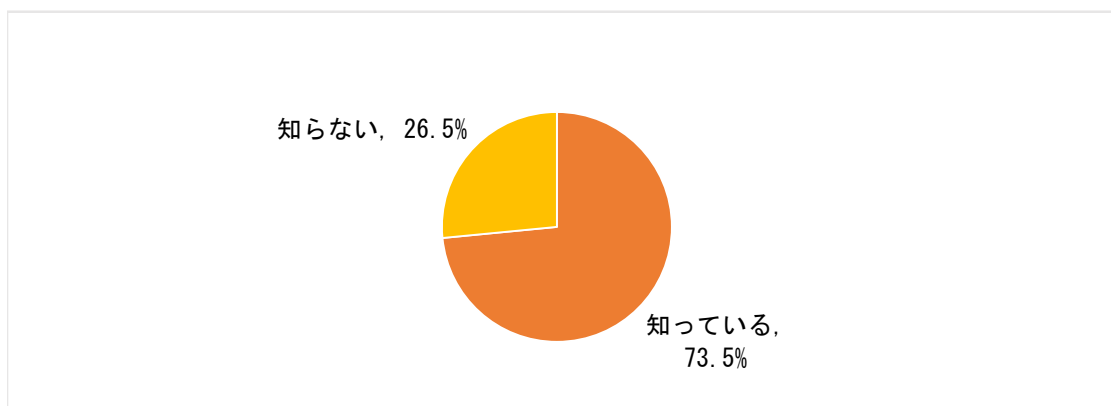
〔問6〕地域でどのような災害が起こる可能性があるか（災害リスク）を確認できるものとして、ハザードマップ（防災マップ）があります。あなたは、ハザードマップ（防災マップ）を使って、災害リスクを確認していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ハザードマップ（防災マップ）を使って、災害リスクを確認している	142	54.6%
ハザードマップ（防災マップ）は知っているが、災害リスクを確認したことはない	112	43.1%
ハザードマップ（防災マップ）を知らなかった	6	2.3%
計	260	100.0%



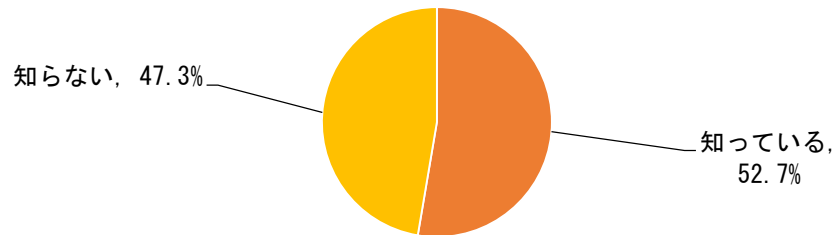
〔問7〕あなたは、自宅で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。次の中からどちらか1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	191	73.5%
知らない	69	26.5%
計	260	100.0%



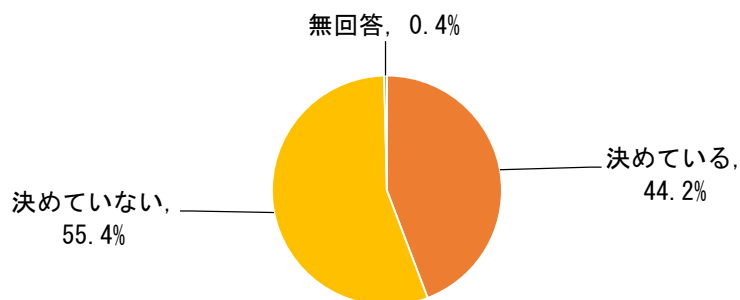
〔問 8〕 お勤めまたは学生の方にお伺いします。
あなたは、職場または学校で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。次の中からどちらか 1 つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	79	52. 7%
知らない	71	47. 3%
計	150	100. 0%



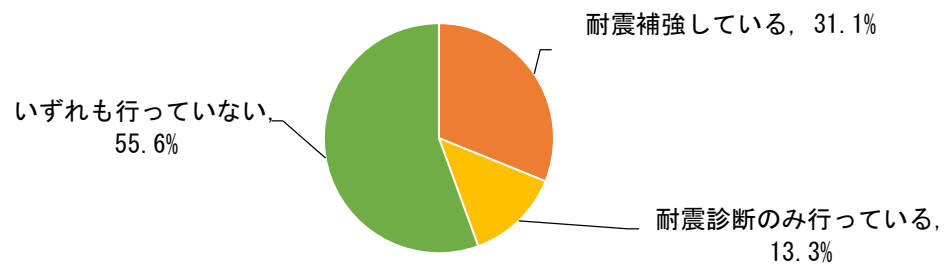
〔問 9〕 あなたのご家庭では、避難した場合の家族の集合場所やお互いの連絡方法を、話し合っていますか。次の中からどちらか 1 つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
決めている	115	44. 2%
決めていない	144	55. 4%
無回答	1	0. 4%
計	260	100. 0%



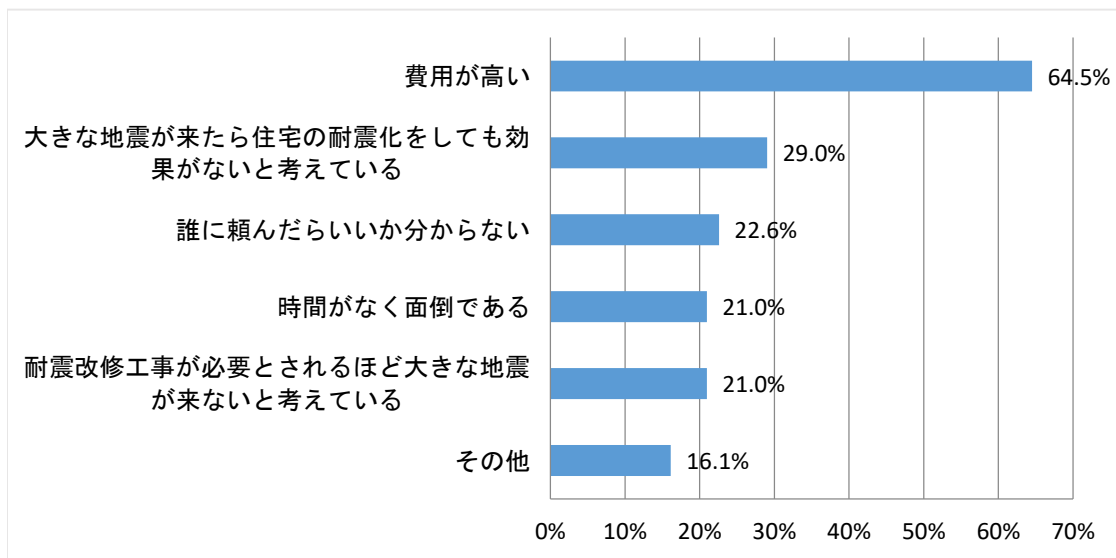
〔問10〕 ご自宅について、「昭和56年5月以前(旧耐震基準)に着工の持ち家である」方にお伺いします。
昭和56年5月以前(旧耐震基準)に建てられた住宅は、大きな地震によって倒壊の可能性が高いと言われています。あなたのお住まいは耐震性を調査し、必要な補強を行っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
耐震補強している	28	31.1%
耐震診断のみ行っている	12	13.3%
いずれも行っていない	50	55.6%
計	90	100.0%



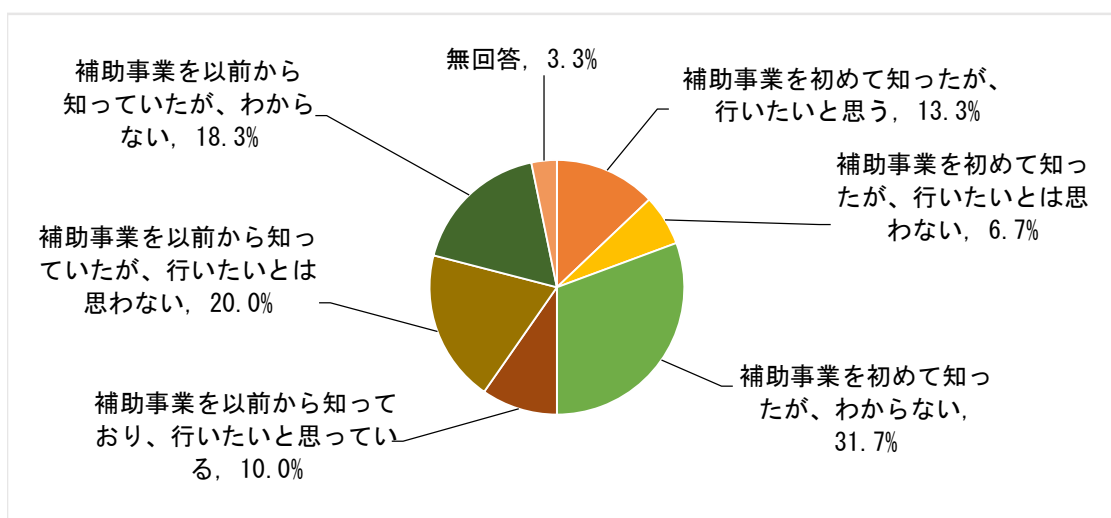
〔問10－1〕 問10で「耐震診断のみ行っている」、「いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。
次の中からその理由であてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 62	
	回答者数	構成比
費用が高い	40	64.5%
大きな地震が来たら住宅の耐震化をしても効果がないと考えている	18	29.0%
誰に頼んだらいいか分からない	14	22.6%
時間がなく面倒である	13	21.0%
耐震改修工事が必要とされるほど大きな地震が来ないと考えている	13	21.0%
その他	10	16.1%



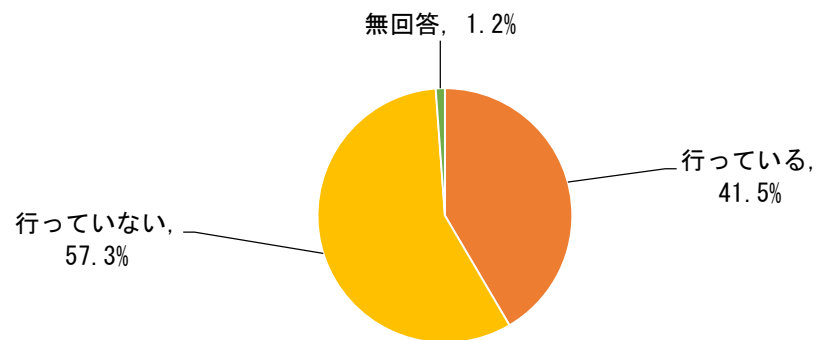
〔問10－2〕問10で「耐震診断のみ行っている」、「いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。
 県では、平成23年度から市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、今後、補助事業を利用して耐震診断や耐震改修工事を行いたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
補助事業を初めて知ったが、行いたいと思う	8	13.3%
補助事業を初めて知ったが、行いたいとは思わない	4	6.7%
補助事業を初めて知ったが、わからない	19	31.7%
補助事業を以前から知っており、行いたいと思っている	6	10.0%
補助事業を以前から知っていたが、行いたいとは思わない	12	20.0%
補助事業を以前から知っていたが、わからない	11	18.3%
無回答	2	3.3%
計	60	100.0%



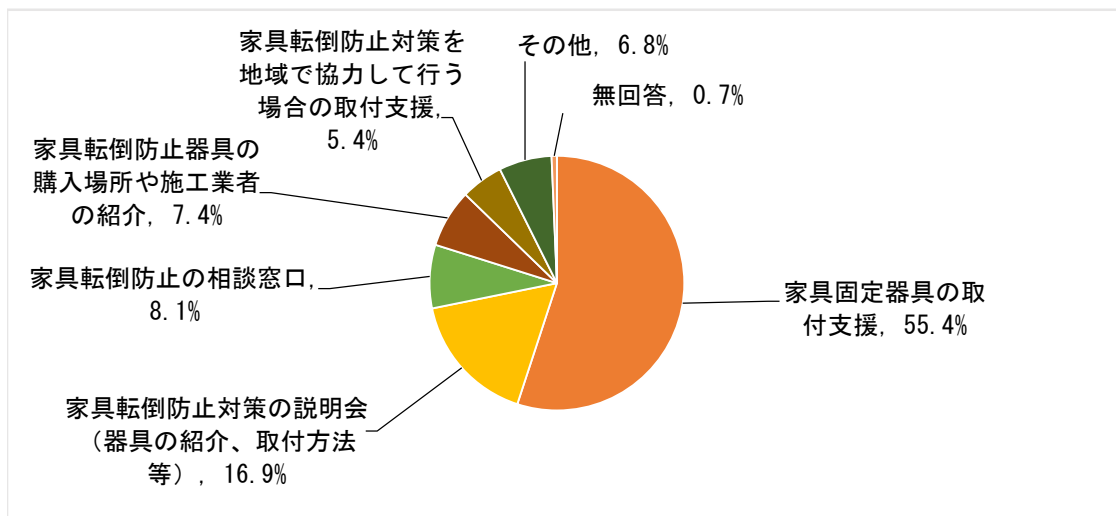
〔問11〕あなたのご家庭では、地震に備えて、家具の固定化など家具の転倒防止対策を行っていますか。次の中からどちらか1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
行っている	108	41.5%
行っていない	149	57.3%
無回答	3	1.2%
計	260	100.0%



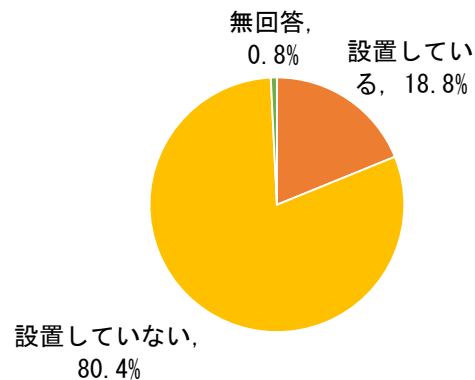
〔問11－1〕 問11で「行っていない」と答えた方にお伺いします。
家具転倒防止について、今後、家具転倒防止を行ううえでどのような支援があれば行いたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
家具固定器具の取付支援	82	55.4%
家具転倒防止対策の説明会（器具の紹介、取付方法等）	25	16.9%
家具転倒防止の相談窓口	12	8.1%
家具転倒防止器具の購入場所や施工業者の紹介	11	7.4%
家具転倒防止対策を地域で協力して行う場合の取付支援	8	5.4%
その他	10	6.8%
無回答	1	0.7%
計	148	100.0%



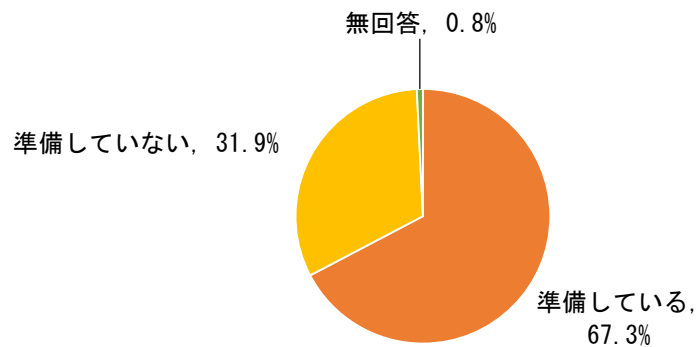
〔問12〕あなたのご家庭では、地震火災対策として、感震ブレーカー（地震の揺れを感知して、自動的に電気を遮断する装置）を設置していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
設置している	49	18.8%
設置していない	209	80.4%
無回答	2	0.8%
計	260	100.0%



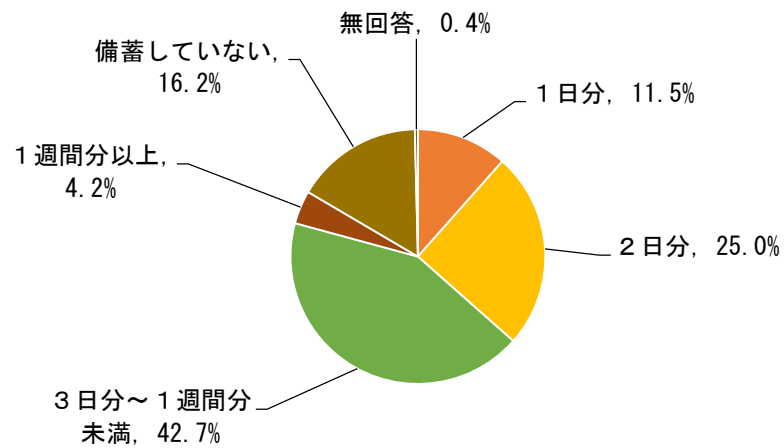
〔問13〕あなたのご家庭では、非常食料、飲料水、常備薬、携帯ラジオ、懐中電灯など、避難の際に必要な物をすぐ持ち出せるよう準備していますか。次の中からどちらか1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
準備している	175	67.3%
準備していない	83	31.9%
無回答	2	0.8%
計	260	100.0%



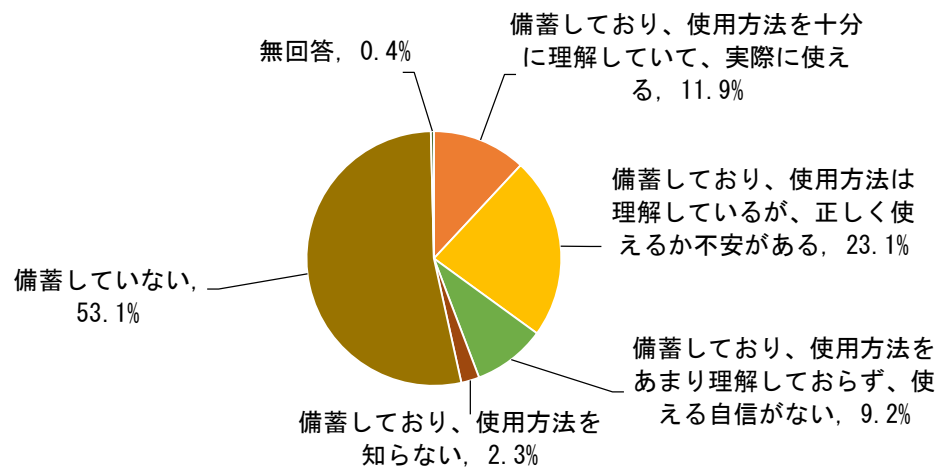
〔問14〕あなたのご家庭では、地震により交通手段、電気、水道などライフラインが使えなくなった場合に備えて、食料、飲料水などを何日分備蓄していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
1日分	30	11.5%
2日分	65	25.0%
3日分～1週間分未満	111	42.7%
1週間分以上	11	4.2%
備蓄していない	42	16.2%
無回答	1	0.4%
計	260	100.0%



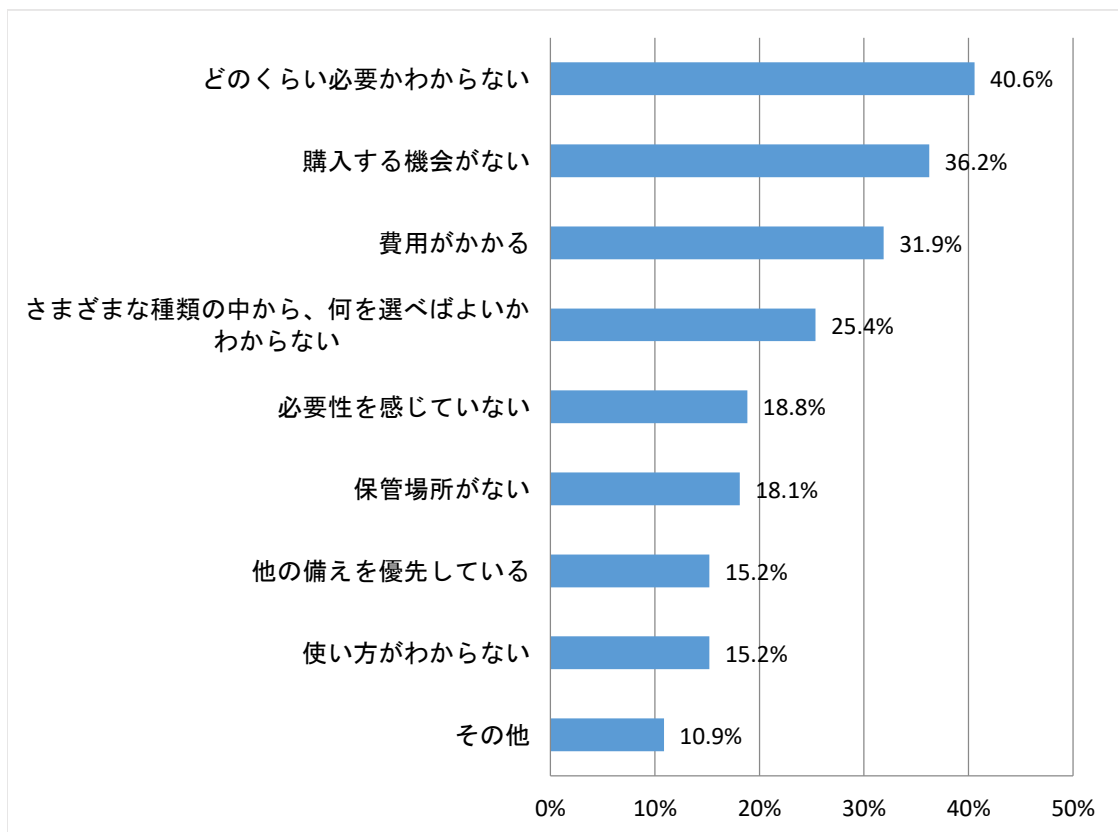
〔問15〕あなたのご家庭では、災害時の備えとして、携帯トイレや簡易トイレを備蓄していますか。また、備蓄している場合、その利用方法についてどの程度理解していますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
備蓄しており、使用方法を十分に理解していて、実際に使える	31	11.9%
備蓄しており、使用方法は理解しているが、正しく使えるか不安がある	60	23.1%
備蓄しており、使用方法をあまり理解しておらず、使える自信がない	24	9.2%
備蓄しており、使用方法を知らない	6	2.3%
備蓄していない	138	53.1%
無回答	1	0.4%
計	260	100.0%



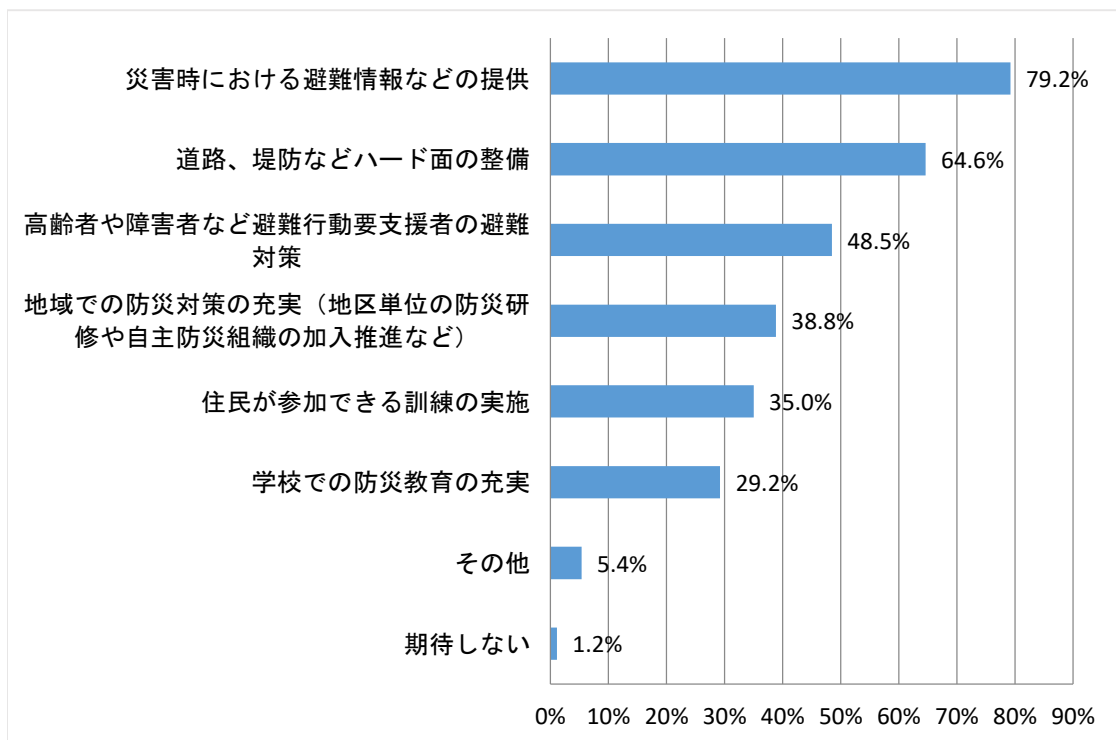
〔問15-1〕 問15で「備蓄していない」と答えた方にお伺いします。携帯トイレや簡易トイレを備蓄していない理由として、次の中からあてはまるものをすべてお選びください。

選択肢	回答者数 138	
	回答者数	構成比
どのくらい必要かわからない	56	40.6%
購入する機会がない	50	36.2%
費用がかかる	44	31.9%
さまざまな種類の中から、何を選べばよいかわからない	35	25.4%
必要性を感じていない	26	18.8%
保管場所がない	25	18.1%
他の備えを優先している	21	15.2%
使い方がわからない	21	15.2%
その他	15	10.9%



〔問16〕あなたは、県や市町が実施する防災対策としてどのようなことを期待しますか。
次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
災害時における避難情報などの提供	206	79.2%
道路、堤防などハード面の整備	168	64.6%
高齢者や障害者など避難行動要支援者の避難対策	126	48.5%
地域での防災対策の充実（地区単位の防災研修や自主防災組織の加入推進など）	101	38.8%
住民が参加できる訓練の実施	91	35.0%
学校での防災教育の充実	76	29.2%
その他	14	5.4%
期待しない	3	1.2%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。